

緑内障手術後成績に関する研究

2018年5月から2021年4月までに当院でぶどう膜炎による続発緑内障のために手術を受けた患者さま

研究協力をお願い

当科では「緑内障手術後成績の後方視的検討」という研究を行います。この研究は、2018年5月1日より2021年4月30日までに日本医科大学多摩永山病院眼科にて、緑内障手術を受けられた患者さまの術後経過を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

(1) 研究の概要について

研究課題名：緑内障手術後成績の後方視的検討
研究予定期間：倫理委員会承認日～2022年12月31日
調査対象期間：2018年5月1日～2021年4月30日
研究責任者：日本医科大学多摩永山病院 眼科 西尾 侑祐

(2) 研究の意義、目的について

ぶどう膜炎による続発緑内障に対する緑内障手術後成績の報告は限られています。緑内障病型別の手術後成績およびぶどう膜炎疾患別の手術後成績につき検討し、明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2018年5月1日より2021年4月30日までに日本医科大学多摩永山病院眼科にて、緑内障手術を受けられた患者さまの術後成績などを解析し、原疾患や緑内障病型別の術後成績についての検討を行います。

この研究は、患者さまの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、緑内障病型、眼炎症病名、手術日、術式、執刀医、術前の水晶体の有無、レーザーを含む内眼手術歴、術前のステロイド内服歴、術前のステロイド点眼歴、術前の免疫抑制剤の使用歴、術前の生物学的製剤の使用歴、術後の炎症再燃の有無、視力、眼圧、術後緑内障点眼スコア、術後合併症の有無、追加手術の有無

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

(6) 問い合わせ等の連絡先

担当者：眼科 西尾 侑祐
日本医科大学多摩永山病院 倫理委員会事務局
〒206-8512 東京都多摩市永山1丁目7-1
電話番号：042-371-2111（代表） 内線：2302
メールアドレス：nagayama-chiken_center@nms.ac.jp